

ふたばこども園

園便り 5月号

ふたばっ子

平成28年5月6日発行

文責 園長 納富博文



カーネーション

入園式・・・90名の新しいお友だちをお迎えしました

新緑が眩しい季節になりました。園庭では元気に鯉のぼりが泳いでいます。4月14日に入園式を行いました。今年度は、90名の新しいお友だちが入園しました。全園児数251名(5/1現在)となり、子どもたちの元気な声で園も大変賑わっています。

入園式では、子どもたちに「あいさつ日本一の園になるよう、あいさつをがんばりましょう。」とお話しました。

また、保護者の方には元気で健康に過ごす『源』となる「早寝・早起き・朝ごはん」と、元気な心をつくる『源』である「だっこ」の励行をお願いしました。併せて、保護者の方と担任(園)との連携と信頼を深めることをお願いしました。

子育てに関わるもの同士が信頼し、連携しあうことは、子どもが笑顔になる『源』となります。保護者の方と担任(園)が共に子育てに携わり、子どもたちの健やかな成長を楽しみにしたいと思います。御理解と御協力、御支援をよろしくお願ひいたします。

震災支援物資・・・御協力ありがとうございました

熊本震災への支援物資の依頼が、佐賀県及び佐賀市私立幼稚園・認定こども園連合会よりありました。ふたばの会を通じて、保護者の皆様はその旨をお知らせし、御協力をお願いしました。短い期間にもかかわらず、たくさんの保護者様より、紙おむつやウェットティッシュ、飲料水、粉ミルク、離乳食など様々な用品を提供していただきました。

26日に執行部の皆さんで整理をしていただき、市の連合会事務局である鳳鳴乃里幼稚園に提出してきました。提供された物資は、県の連合会で集約され、熊本の連合会へ搬送されるそうです。すでに、第一陣の物資を搬送したとのことでした。皆様の御協力と善意に感謝いたします。ありがとうございました。

ふたばこども園職員も全職員で募金を行い、職員一同として見舞金を送付する予定にしております。

なお、今後も各種団体より支援の依頼があると思います。ふたばの会執行部の皆様と相談しながら、取り組んでいきたいと思ひます。よろしくお願ひします。



(執行部の皆様による搬出の様子)

園舎改築情報 ①

今月号より、園舎改築に関する情報を随時掲載していきたいと思ひます。今回は5月1日現在で分かっていることを記載します。

まずは仮園舎のことです。仮園舎は短大2号館を解体した跡地に建設する予定です。子どもの送迎や給食の提供、通園等の安全を考慮して決定しました。仮園舎での生活は現在のところ、運動会後にスタートする見込みです。

次に、現園舎での生活と解体時期についてです。現園舎での生活は運動会までという計画で進んでいます。運動会後に仮園舎へ引っ越し、その後現園舎の解体工事となる予定です。

新園舎での生活は、早ければ29年度の2学期ということになります。

仮園舎への引っ越しや仮園舎での生活等で、保護者の皆様には多々御迷惑をおかけしますが、御理解、御協力をよろしくお願ひいたします。



(短大2号館跡地)